BUS DRIVER JOB INFORMATION

Driver's Interview vol.7

「バス運転手」という仕事。

函館バス株式会社
運行統括　坂元耕平

２００１（平成13）年に入社し、現在は函館バスの函館営業所で運行統括の業務を担当しながら、時折運転手としてハンドルを握ることもあるという坂元耕平さん。函館出身で、社会に出てからは東京での数年間にわたるサラリーマン生活を経て地元にUターン。タクシー運転手として6年間勤めたのち、この会社に入った。「入社のタイミングがちょうど函館交通局の市営バス事業が函館バスに移管されるタイミングでした。もともとバスが好きだったのが入社の動機でしたね」

乗務員の指導・監督、安全の確保、人員の配置など多岐におよぶ「運行統括」という坂元さんの仕事。中でも年2回のダイヤ改正にも深く関わり、そこに大きなやりがいを感じるという。

また不測の事態に即時対応するのも重要な役目だ。昨年11月、森町で発生した貨物列車脱線事故の際、ＪＲ函館線の森駅～長万部駅間が不通となった。ＪＲ側で代行バスの手配が進まないという状況の中、函館バスの長万部線に乗客が集中するだろうという予測のもと、坂元さんの提案によりその路線を急遽増便。自らもハンドルを握り、大勢の乗客の足をサポートした。運行管理と運転手という両方の仕事を知る坂元さんの経験値が大きく作用した出来事だった。

「人手不足が続く現状をなんとかしなければという気持ちはありますが、それ以前に若い働き手が定着する職場環境をつくっていきたいという気持ちが強いです。実際にさまざまな面でより働きやすい環境へと変わりつつあるので、若い方もぜひチャレンジしてほしいですね」。